

# 基本目標 1

## 豊かな自然を生かした活力ある 産業のまちづくり

### <政策 1> 第 1 次産業の振興

【施策】①	水産業の振興	1
②	農業の振興	4
③	林業の振興	8

### <政策 2> 商工業・観光の振興

【施策】①	商工業の振興	12
②	観光・サンタランドの振興	16
③	企業誘致・起業支援	19
④	雇用・労働者対策の推進	22
⑤	十勝港の整備と利活用の推進	24



第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

<b>基本目標 1</b>	<b>豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり</b>
<b>政 策 1</b>	<b>第1次産業の振興</b>
<b>施 策 ①</b>	<b>水産業の振興</b>

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	雑海藻駆除面積(重機、SKフープ)【単年】	目標値	ha					3.5	3.5	
			実績値	ha	3					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2.5	3.5	3.5	評 価		b					
	2	マツカワ種苗放流数【単年】	目標値	匹						50,000	50,000
			実績値	匹	49,284					0	
現状(R1)		中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	98.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
50,000		50,000	50,000	評 価		b					
成果 指標	1	コンブ生産量【単年】	目標値	トン					100	100	
			実績値	トン	110				0		
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	110.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	86	100	100	評 価		a					
	2	ウニ生産量【単年】	目標値	トン						20	20
			実績値	トン	13				0		
現状(H30)		中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	65.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
19		20	20	評 価		c					
特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)						
活-1	重機:0.6ha SKフープ:2.4ha										
活-2											
成-1											
成-2											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

<b>評価の区分</b>	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
--------------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞			
主な事業・取組	1. 食育及び水産業への理解を高める取組を行う	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課 水産商工観光課
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度 実施内容	各部会より提供された水産物を使用して、計6回のふるさと給食を行った。 十勝管内漁業士会により、小学生から高校生に向けて、秋さけの漁の様子や、解体実演など食育事業を行った。		
進捗状況と課題	コロナ禍により、子ども達の前に出向く機会が減っているが、ふるさと給食などを通じて水産業への関心を高めたい。【水産係】		

主な事業・取組	2. 漁業資源を確保するための新たな技術の導入を検討する			R3(2021)年度実績額	26,523千円
細事業名Ⅰ	ウニ養殖企業化実証試験事業	実	1-1-①-1	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	北海道地域づくり総合交付金を活用し、十勝港湾区域内に、ウニ養殖施設及びウニの餌となるコンブの養殖施設の設置、施設維持管理用の作業船を整備した。整備した施設、作業船によりウニと餌コンブの養殖試験を実施している。				
進捗状況と課題	赤潮の影響により、養殖ウニについては全滅してしまったため、令和4年度から出荷サイズになる令和7年度までの3か年で養殖試験を実施していく必要がある。【水産係】				

＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. ウニ増殖をはじめとした資源管理型漁業を推進する			R3(2021)年度実績額	20,549千円
細事業名Ⅰ	浅海域試験効果調査事業	実	1-1-①-2	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ	ウニ増殖対策事業	実	1-1-①-3	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅲ	さけます増殖事業	実	1-1-①-4	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅳ	沿岸有望魚種増殖開発事業	実	1-1-①-5	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅴ	ホッキ稚貝移植放流事業	実	1-1-①-6	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅵ	魚類飼育施設運営事業	実	1-1-①-7	担当課	水産商工観光課
R3(2021)年度実施内容	ウニの種苗生産・中間育成・放流や、さけますふ化放流事業など、水産資源維持・増大に向けた取り組みを実施した。				
進捗状況と課題	資源維持・増大のため、継続していく必要がある。【水産係】				

主な事業・取組	2. コンブ増産のため、コンブ生育の障害となる雑海藻の駆除を継続的に実施する			R3(2021)年度実績額	3,580千円
細事業名Ⅰ	雑海藻駆除事業	実	1-1-①-8	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ	コンブ漁場増殖事業	実	1-1-①-9	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	漁協へ補助金を支出し、SKフープによる雑海藻駆除を実施した。また、水産多面的機能発揮対策事業を活用し、活動組織によるコンブ漁場の岩盤清掃を実施した。				
進捗状況と課題	優良なコンブ漁場を維持していくため、継続的な雑海藻の駆除が必要。【水産係】				

主な事業・取組	3. 水産物の付加価値向上のため、市場施設の整備などに取り組む			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	施設整備に向けて、漁協と協議し、検討していきたい。【水産係】				

主な事業・取組	4. 漁村の価値を再認識し、都市部の住民や次代を担う子どもたちにその魅力を伝えるため、子ども農山漁村ホームステイ事業を実施する			R3(2021)年度実績額	7千円
細事業名Ⅰ	子ども農山漁村ホームステイ事業	実	5-2-②-15	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	新型コロナウイルス感染拡大により、受入事業は3年連続の中止となった。				
進捗状況と課題	新型コロナ収束の目処が立たず3年連続の事業中止となった。事業の再開に向けて、荒川区と協議を行い問題点を整理する必要がある。また、受入を再開する場合においても、感染症対策にかかるガイドラインの作成や実施内容の見直しなど、互いに安心して参加できる体制を整える必要がある。【企画防災係】				

### 3. 施策の評価（担当課における評価）

I：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）			記載者
水	A 想定以上に進んでいる	評価理由	・ウニ養殖施設の整備や増養殖事業など、近年の水揚げ低迷への対策となる取り組みを順調に実施することができた。【水産商工観光課長】 ・農山漁村ホームステイ事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で休止を余儀なくされており、今後の取り組みの再構築が必要な状況である。【企画課長】
	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
企	D 大幅に遅れている		

II：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）			記載者
水	A 有効であった	評価理由	令和3年度においては、大規模な赤潮被害が発生するなど、漁業資源の減少が加速し、増養殖事業がより重要となっている。継続して効果的な取り組みを実施していく必要がある。【水産商工観光課長】 農山漁村ホームステイ事業は、給食用食材提供事業以外は休止中のため有効とはいえない。【企画課長】
	B 概ね有効であった		
	C あまり有効でなかった		
企	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

### 4. 施策の総合評価

水産業の振興	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	B				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	B				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
B					

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	1	豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり
政策	1	第1次産業の振興
施策	②	農業の振興

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	広尾産オリジナル製品の開発件数【累計】	目標値	件	/	/	/	/	1	1	
			実績値	件	0					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	1	2	評価		c					
	2	畜産バイオマス関連施設整備基数【累計】	目標値	基	/	/	/	/	/	1	1
			実績値	基	0						0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
—	1	2	評価		d						
成果 指標	1	生乳生産量【単年】	目標値	トン	/	/	/	/	63,000	63,000	
			実績値	トン	65,865						0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	104.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
	59,497	63,000	63,000	評価		a					
	2	新規就農者数【単年】	目標値	戸	/	/	/	/	/	3	3
			実績値	戸	0						0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1	3	5	評価		c						
特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)						
活-1											
活-2											
成-1											
成-2											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞			
主な事業・取組	1. 第6次産業化(経営多角化)を支援する	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課 農林課
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度実施内容	※未実施		
進捗状況と課題	各関係機関と合意形成を行い、推進していく。【農政林務係】		

主な事業・取組	2. 酪農家の労働時間を短縮する取組を推進する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和4年度から地域おこし協力隊を雇用し、農場派遣事業により酪農家の労働時間短縮に努める。【農政林務係】				

主な事業・取組	3. 農村環境の維持に向けて家族経営を支援する			R3(2021)年度実績額	56,007千円
細事業名Ⅰ	中山間地域等直接支払交付金事業	実	1-1-②-15	担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	農業用明きょ草刈、不法投棄処理、農地維持管理、コントラクター組織利用促進、鳥獣被害対策、自衛防疫組織助成、新規就農者誘致取組、酪農ヘルパー利用促進など。				
進捗状況と課題	中山間地区の草地面積に対し1.5円/㎡を交付し、農村環境維持のための様々な対策を継続的に行う。【農政林務係】				

主な事業・取組	4. 多様な新規就農を支援する体制を構築する			R3(2021)年度実績額	10,624千円
細事業名Ⅰ	新規就農補助事業	実	1-1-②-17	担当課	農林課
細事業名Ⅱ	農業次世代人材投資補助事業	実	1-1-②-18	担当課	農林課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	・令和3年度の新規就農者0名 ・新規就農者に対し、就農時から5年間の初期投資の軽減を実施している。(最長5年間)				
進捗状況と課題	JAと連携し、多様な新規就農者を受け入れる体制を構築する。【農政林務係】				

主な事業・取組	5. 家畜ふん尿を資源として有効活用する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	広尾町バイオマス事業推進協議会等と情報共有等を行い、方向性を模索する。【農政林務係】				

<b>&lt;継続的事业&gt;</b>					
主な事業・取組	1. 将来を担う農業者の確保を図る			R3(2021)年度実績額	14,406千円
細事業名Ⅰ	農活チャレンジ応援事業	実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ	農林人材育成支援センター整備事業	実	1-1-②-39	担当課	農林課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	広尾町農政推進協議会が主体となり、農活チャレンジ応援事業を開始した。また、旧林業振興センターを広尾町農林人材育成支援センターと改め、一次産業に関する宿泊型研修施設として整備した。				
進捗状況と課題	酪農業に興味がある者が増えてきているが、新規就農に伴い必要となる農地の確保等が困難であり、農協とも連携を図り、就農までの一貫した支援体制を引き続き構築する。【農政林務係】				

主な事業・取組	2. 農業所得の安定的な拡大を図る			R3(2021)年度実績額	1,170千円
細事業名Ⅰ	農政推進協議会負担金事業	実	1-1-②-19	担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	広尾町農政推進協議会による伝染病予防、新型コロナウイルス対策及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した乳製品消費拡大運動を実施した。				
進捗状況と課題	JAや関係機関と連携し、衛生対策や消費拡大運動を実施し、農業所得の拡大に努める。【農政林務係】				

主な事業・取組	3. 農業生産基盤の整備と強化を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和4年～7年度で北海道農業公社営草地基盤整備事業を実施予定。【農政林務係】				

主な事業・取組	4. 安心安全な農畜産物の生産と販売促進を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	乳質検査等を行い、安全で安心な生乳を出荷した。				
進捗状況と課題	今後の社会情勢を見据えJAと連携し、安全安心な飼料づくりや生乳生産を促進する。【農政林務係】				

主な事業・取組	5. 家畜ふん尿の適正処理など、環境に配慮した持続可能な資源循環型農業を確立する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和4年度よりライムギを使用した環境配慮型の輪作による草地更新を試験的に実施する。【農政林務係】				

主な事業・取組	6. 有害鳥獣による農業被害の防止に向けて効果的な対策を講じる			R3(2021)年度実績額	10,730千円
細事業名Ⅰ	鳥獣被害防止対策事業負担金事業	実	1-1-②-16	担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	エゾシカやヒグマによる農業被害を防止するため、諸対策を実施した。				
進捗状況と課題	北海道猟友会広尾支部やJAと連携し、有効な鳥獣被害の防止対策を模索し推進していく。【農政林務係】				

主な事業・取組	7. 農村の価値を再認識し、都市部の住民や次代を担う子どもたちにその魅力を伝えるため、子ども農山漁村ホームステイ事業を実施する			R3(2021)年度実績額		7千円
細事業名Ⅰ	子ども農山漁村ホームステイ事業	実	5-2-②-15	担当課	企画課	
細事業名Ⅱ		実		担当課		
細事業名Ⅲ		実		担当課		
R3(2021)年度実施内容	新型コロナウイルス感染拡大により、受入事業は3年連続の中止となった。					
進捗状況と課題	新型コロナ収束の目処が立たず3年連続の事業中止となった。事業の再開に向けて、荒川区と協議を行い問題点を整理する必要がある。また、受入を再開する場合においても、感染症対策にかかるガイドラインの作成や実施内容の見直しなど、互いに安心して参加できる体制を整える必要がある。【企画防災係】					

### 3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）				記載者	
	A 想定以上に進んでいる	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響は少なからず見られたものの、関係機関との連携により、各施策は想定どおりに進んでいると評価できる。（農林課長）</li> <li>・農山漁村ホームステイ事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で休止を余儀なくされており、今後の取組の再構築が必要な状況である。（企画課長）</li> </ul>		
農	B 想定どおりに進んでいる				
	C 少し遅れている				
企	D 大幅に遅れている				

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）				記載者	
農	A 有効であった	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去最高の粗生産額となり、農業施策は有効であったと評価できる。（農林課長）</li> <li>・農山漁村ホームステイ事業は、給食用食材提供事業以外は休止中のため有効とはいえない。（企画課長）</li> </ul>		
	B 概ね有効であった				
	C あまり有効でなかった				
企	D 有効でなかった				

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

### 4. 施策の総合評価

		R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
農業 の 振 興	1	一次評価（担当課の評価）				
	1	C				
	2	二次評価（主管者会議の評価）				
	2	C				
		外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
		C				

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯 意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

<b>基本目標</b>	<b>1</b>	<b>豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり</b>
<b>政 策</b>	<b>1</b>	<b>第1次産業の振興</b>
<b>施 策</b>	<b>③</b>	<b>林業の振興</b>

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	町民の森づくり事業への参加者数【単年】	目標値	人					20	20	
			実績値	人	38					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	190.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	20	50	評 価		a					
	2	木材製材加工場の誘致	目標値	—						誘致実現	誘致実現
			実績値	—	—					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—	
	—	誘致実現	流通拡大	評 価		c					
	3	国有林を除く森林整備面積 (間伐等)【単年】	目標値	ha						50	50
			実績値	ha	49.02					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	98.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	50	50	50	評 価		b					
4	伐採跡地を含む無立木地 面積	目標値	ha						300	300	
		実績値	ha	400					0		
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	50.0						
500	300	100	評 価		b						
成果 指標	1	国有林を除く森林整備率 (間伐等)	目標値	%					45	45	
			実績値	%	30				0		
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	25	45	70	評 価		b					
	2	伐採跡地を含む無立木地 の解消率	目標値	%						30	30
			実績値	%	20				0		
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0		
20	30	40	評 価		c						
特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)						
活-1	木育フェスタ参加者数38名										
活-2											
活-3											
活-4											
成-1											
成-2											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

<b>評価の区分</b>	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
--------------	--

## 2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 木育事業「町民の森づくり」を実施する			R3(2021)年度実績額	696千円
細事業名Ⅰ	森林環境振興事業(木づかい推進事業)	実	1-1-③-23	担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	地域おこし協力隊が中心となり、ウッドイルミネーションの製作を通じた木育イベントを展開した。				
進捗状況と課題	旧野塚小を活用した「集いの杜」プロジェクトを令和4年度から本格的に進める。今後は植樹や町民参加が可能な森林整備箇所の選定が必要。【農政林務係】				

主な事業・取組	2. 木材加工製品(集成材)の生産と流通拡大を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	道外企業に対し、町長、農林課長、森林組合長が誘致活動を実施した。				
進捗状況と課題	会社代表、コンサルが来町し、予定地現地視察などを実施して内容等を検討中。水道等インフラの整備、道内林業業界との調整が課題となっている。【農政林務係】				

＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. 森林整備の推進を図る			R3(2021)年度実績額	59,763千円
細事業名Ⅰ	町有林管理事業	実	—	担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町有林49.02haの間伐を実施。その他、森林環境譲与税を活用して森林整備、作業路網整備を補助した。				
進捗状況と課題	毎年、同程度の間伐を予定している。製材加工場の誘致を進めるためにも原材料品種の植林を進める必要がある。伐期が近づいている普通林の間伐を進めることで、効率的な皆伐につなげ安定的な原木供給を図る。【農政林務係】				

主な事業・取組	2. 無立木地の解消に努める			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	無立木地箇所のピックアップを行った。				
進捗状況と課題	実際の現地確認を行い、造林適地かどうかの確認を行った上で、一般所有者については森林組合と連携し、森林経営計画の策定などを勧奨していく。【農政林務係】				

主な事業・取組	3. 保育施設などに木のおもちゃ(森の輪)を贈呈し、木育の推進を図る			R3(2021)年度実績額	256千円
細事業名Ⅰ	森林環境振興事業(森の輪配布事業)	実	1-1-③-23	担当課	農林課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	令和3年度は、森の輪を21個配布した。また、新規に90個製作した。森林組合よりひろお保育園、豊似保育所へ「木製かるた」の寄贈を受けた。(町産材使用、町の産業にかかわる絵を刻印)				
進捗状況と課題	森の輪については順調に毎年配布している。取組み市町村も増えているので、今後は町独自の取組を検討したい。【農政林務係】				

主な事業・取組	4. 林業の担い手確保に向けて関係団体や各種学校と連携して取り組む	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課 農林課
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度実施内容	10月に森林室大樹事務所主催で南十勝合同企業説明会を実施し、町の広報で周知を行った。町内からは森林組合、(株)ホリタが出席した。		
進捗状況と課題	令和4年度は十勝地域林業担い手確保推進協議会主催で「とかちの林業魅力体感ツアー」が実施される。上記説明会では来場者数も少なく、効果的な周知が必要。町内学校などへの周知も検討する。【農政林務係】		

主な事業・取組	5. 鳥獣被害による林業被害の防止に向けて効果的な対策を講じる	R3(2021)年度実績額	11,190千円
細事業名Ⅰ	鳥獣被害防止対策事業負担金事業	実	担当課 農林課
細事業名Ⅱ	野ねずみ駆除剤散布事業	実	担当課 農林課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度実施内容	エゾシカやヒグマ、野ねずみによる林業被害を防止するため、諸対策を実施した。		
進捗状況と課題	北海道猟友会広尾支部やJAと連携し、有効な鳥獣被害の防止対策を模索し推進していく。【農政林務係】		

### 3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）		記載者	農林課長 平
<input type="radio"/>	A 想定以上に進んでいる	評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響は少なからず見られたものの、関係機関との連携により、各施策は想定どおりに進んでいると評価できる。
<input checked="" type="radio"/>	B 想定どおりに進んでいる		
<input type="radio"/>	C 少し遅れている		
<input type="radio"/>	D 大幅に遅れている		

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）		記載者	農林課長 平
<input checked="" type="radio"/>	A 有効であった	評価理由	森林環境譲与税を活用し、森林整備事業や廃校再生プロジェクトの推進など多方面から木材産業の活性化を図り、林業事業体からも良い評価を受けている。また、企業誘致活動も前進しており、林業施策は有効であったと判断できる。
<input type="radio"/>	B 概ね有効であった		
<input type="radio"/>	C あまり有効でなかった		
<input type="radio"/>	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

### 4. 施策の総合評価

	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
林業の振興	一次評価（担当課の評価）				
	B				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	B				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
	B				

評価の区分	<p>A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。</p> <p>B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。</p> <p>C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。</p> <p>D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。</p> <p>E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。</p>
-------	--

付 帯 意 見	年 度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

# 第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

<b>基本目標 1</b>	<b>豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり</b>
<b>政 策 2</b>	<b>商工業・観光の振興</b>
<b>施 策 ①</b>	<b>商工業の振興</b>

## 1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	新たな特産品として商品化 (ブランド化)した商品の種 類【累計】	目標値	種類					5	5	
			実績値	種類	0					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	—	5	10	評 価		c					
	2	買い物支援サービスの構築	目標値	—					着手済・施工中	着手済・施工中	
			実績値	—	未構築					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—		
—	着手済・施工中	構築済	評 価		c						
成果 指標	1	年間商品販売額(経済セン サス)【単年】	目標値	百万円	8,350				8,000	8,000	
			実績値	百万円	—					0	
	現状(H28)	中間(R3)	最終(R8)	達成率	%		0.0	0.0	0.0	0.0	
	8,348	8,350	8,000	評 価							
	2	年間製造品等出荷額(経済 センサス)【単年】	目標値	百万円	10,000				11,000	11,000	
			実績値	百万円	—					0	
	現状(H28)	中間(R3)	最終(R8)	達成率	%		0.0	0.0	0.0	0.0	
	9,228	10,000	11,000	評 価							
	3	サンタクラブカードの町民保 有率	目標値	%					60	60	
			実績値	%	57.9					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	96.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
	51.3	60	70	評 価		b					
	4	個人版ふるさと納税寄附額 【単年】	目標値	百万円					150	150	
			実績値	百万円	128					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	85.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	97	150	200	評 価		b					
	特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)					
	活-1	PJチーム設立に向けた協 力隊配置及び予算措置準 備									
活-2	高齢者外出支援交通費 助成事業の試験実施										
成-1	R4年に数値確定										
成-2	R4年に数値確定										
成-3	町民保有者3,617人／人口6,250人										
成-4	7,475件、128,629千円										

※実績の内訳、根拠等について記載してください

<b>評価の区分</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 目標達成に向け順調に進んでいる。</li> <li>b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。</li> <li>c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。</li> <li>d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。</li> <li>e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。</li> </ul>
--------------	--

## 2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞						
主な事業・取組	1. 担い手(経営者、従業員)の育成・確保に努める			R3(2021)年度実績額		1,000千円
細事業名Ⅰ	商工振興補助事業	実	1-2-①-25	担当課	水産商工観光課	
細事業名Ⅱ	起業家育成支援事業	実	1-2-③-29	担当課	水産商工観光課	
細事業名Ⅲ		実		担当課		
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)商工会で行う経営改善普及事業などに対して補助金を交付し、地元事業所の安定雇用や担い手育成を行っている。 (Ⅱ)木工所の新規創業に対し、補助金交付による支援を行った。					
進捗状況と課題	(Ⅰ)商工会による経営改善普及事業などへの支援は継続的に取り組む。また令和4年度より実施する広尾版ハローワーク事業により町内雇用の活性化を図っていく。【商工観光係】 (Ⅱ)令和3年度は1件の起業があったが、新型コロナウイルス感染症が飲食業の起業に影響を及ぼす可能性があり、今後企業の動きが鈍くなることを懸念している。【商工観光係】					
主な事業・取組	2. 集客に向けた情報発信を強化する			R3(2021)年度実績額		0千円
細事業名Ⅰ	商工振興補助事業	実	1-2-①-25	担当課	水産商工観光課	
細事業名Ⅱ		実		担当課		
細事業名Ⅲ		実		担当課		
R3(2021)年度実施内容	商工会で行う地域振興事業に対して補助金を交付し、地元から情報発信などを行っている。					
進捗状況と課題	商工会による地域振興事業への支援は継続的に取り組む。また令和4年度より実施する広尾版ハローワークを活用し、町内事業者の仕事内容や店舗情報を発信していく。【商工観光係】					
主な事業・取組	3. サービスや商品の特色や魅力を高める			R3(2021)年度実績額		0千円
細事業名Ⅰ	商工振興補助事業	実	1-2-①-25	担当課	水産商工観光課	
細事業名Ⅱ		実		担当課		
細事業名Ⅲ		実		担当課		
R3(2021)年度実施内容	商工会で行う地域振興事業に対して補助金を交付し、事業所に対する商品開発やサービス向上の指導を行っている。					
進捗状況と課題	商工会による地域振興事業への支援は継続的に取り組む。また「広尾の食資源」開発、伝承プロジェクトにより各業界が連携した特産品づくりなどに取り組んでいく。【商工観光係】					
主な事業・取組	4. 買い物便利事業(買い物支援サービス)の実施を検討する			R3(2021)年度実績額		502千円
細事業名Ⅰ	商工振興補助事業	実	1-2-①-25	担当課	水産商工観光課	
細事業名Ⅱ	高齢者外出支援交通費助成事業	実	—	担当課	保健福祉課	
細事業名Ⅲ		実		担当課		
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)商工会で行う地域振興事業に対して補助金を交付し、買い物の利便性を高める取組を行っている。 (Ⅱ)令和5年度本格事業実施に向け、2か月間の実証事業を実施。75歳以上で運転免許を所持しない方を対象に申請者に対し、バス・タクシーで利用できる助成券を配布。また利用者、未利用者に対しアンケート調査を実施。					
進捗状況と課題	(Ⅰ)買い物弱者への支援は商工業や経済的観点からも必要と思われ、町から商工会への財政的支援は継続的に行っていく。【商工観光係】 (Ⅱ)令和3年度は利用率が2割程度であったため、令和4年度は運転免許所持の要件を撤廃し、75歳以上の高齢者を対象に3か月間実証事業を実施する。【福祉係】					

＜継続的事業＞					
主な事業・取組	1. 「サンタクラブカード」の利用促進を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	商工振興事業	実	1-2-①-24	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	商工会に対し経営改善普及事業職員設置の観点から補助金を交付し、サンタクラブカードの利用促進を継続的に行っている。(加盟店による大売出し事業2回、新型コロナ拡大防止の観点からカードリーダーを導入。コロナ禍で町内イベントにおける抽選会は中止)				
進捗状況と課題	サンタクラブカードの加盟店に加え、キャッシュレス決済の導入を促し、町内消費の活性化を図っていく。【商工観光係】				

主な事業・取組	2. 各事業所の経営の改善・安定化に努める			R3(2021)年度実績額	132,237千円
細事業名Ⅰ	商工振興事業	実	1-2-①-24	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ	広尾町中小企業等「新しい生活様式」導入支援事業	実		担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅲ	地域振興プレミアム付商品券発行事業	実		担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅳ	広尾町中小企業等キャッシュレス化導入支援事業	実		担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅴ	夜の街プレミアム付商品券発行事業	実		担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅵ	中小企業緊急(経営)支援事業給付金	実		担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅶ	広尾町イベント中止に伴う事業者緊急支援事業	実		担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅷ	広尾町水産加工等事業者緊急支援事業給付金	実		担当課	水産商工観光課
R3(2021)年度実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営への影響に鑑み、国の地方創生臨時交付金を活用し、町内事業所の安定経営を図った。				
進捗状況と課題	新型コロナウイルス感染症収束まで国の交付金を活用した助成事業は継続して行っていく。【商工観光係】				

### 3. 施策の評価 (担当課における評価)

I: 施策の達成度 (まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか) 記載者 水産商工観光課長 室谷

	A 想定以上に進んでいる	評価理由	令和4年度から本格始動する事業が多くあり、未実施の事業が存在するものの、施策を実行する準備段階であり、概ね想定どおり進んでいる。
○	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		

II: 施策の有効性 (施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか) 記載者 水産商工観光課長 室谷

	A 有効であった	評価理由	施策を推進する準備を進めている段階であり、未実施の事業が存在している。
	B 概ね有効であった		
○	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

#### 4. 施策の総合評価

商 工 業 の 振 興	1 ・ 2 ・ 1	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
		一次評価（担当課の評価）					
		C					
		二次評価（主管者会議の評価）					
		C					
		外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）					
C							

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付 帯 意 見	年 度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	1	豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり
政策	2	商工業・観光の振興
施策	②	観光・サンタランドの振興

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	観光協会ウェブサイトの構築	目標値	—					構築済	構築済	
			実績値	—	構築済					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—		
	—	構築済	構築済	評価		a					
	2	サンタランドを盛り上げる新たな民間団体の設立	目標値	—					設立済	設立済	
			実績値	—	0					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—		
	—	設立済	設立済	評価		c					
	3	体験型観光プログラムの数【累計】	目標値	—						15	15
			実績値	—	10						0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
7	15	20	評価		b						
成果 指標	1	サンタメール申込み通数【単年】	目標値	通					17,000	17,000	
			実績値	通	23,392					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	137.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
	15,326	17,000	20,000	評価		a					
	2	サンタクロス展応募点数【単年】	目標値	点					40	40	
			実績値	点	0					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30	40	50	評価		e					
	3	大丸山森林公園への年間来場者数【単年】	目標値	人					30,000	30,000	
			実績値	人	17,198					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	57.3	0.0	0.0	0.0	0.0		
26,179	30,000	30,000	評価		c						
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)		
活-1	R2.9.30開設										
活-2											
活-3	ピロツーツリズム推進協議会実績										
成-1	6,644件、23,392通										
成-2	R2事業終了										
成-3	新型コロナの影響										

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	--

## 2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 情報発信力を強化する			R3(2021)年度実績額	12,970千円
細事業名Ⅰ	観光情報発信・観光町おこし事業	実	1-2-②-26	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ	観光振興事業	実	1-2-②-27	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	観光協会ホームページによる町内観光PR及びSNSによるフォロワーキャンペーン、サンタランドホームページのリニューアル及びSNSによるサンタカードPRを実施した。				
進捗状況と課題	観光協会ホームページのPV数は33,122件と伸びている。サンタカード発送数も伸びており、ホームページリニューアルによる申込件数増加が図られた。【商工観光係】				
主な事業・取組	2. 体験型観光を充実させる			R3(2021)年度実績額	10,260千円
細事業名Ⅰ	観光振興事業	実	1-2-②-27	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	ピロトゥーリズム推進協議会による一次産業を活用した体験型観光プログラムを開発、運営している。 ※昆布干し体験、酪農体験、広尾町巡りなどのイベントを実施				
進捗状況と課題	令和4年度より地域おこし協力隊をピロトゥーリズム推進協議会に帰属させ、体験型観光を軸にしたツアーなどを実際に協力隊の活動として行っていく。【商工観光係】				
主な事業・取組	3. サンタランドを盛り上げる民間団体を育成する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	新規団体の結成なし				
進捗状況と課題	「サンタランド」の魅力向上プロジェクトを進める過程で団体の設立を検討していく。【サンタランド係】				
＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. 毛がにまつりなど、特産品をメインとした食のイベントを開催する			R3(2021)年度実績額	3,526千円
細事業名Ⅰ	第52回広尾毛がにまつり(観光振興事業)	実	1-2-②-27	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ	観光情報発信・観光町おこし事業	実	1-2-②-26	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響から、観光協会が主体となって行う毛がにまつりはオンライン販売イベントを行った。				
進捗状況と課題	令和2年度に続きオンライン販売での開催となったが、赤潮の影響により毛がにが販売できず、特産品の販売のみとなった。今後ウイズコロナの形式を見据えた毛がにまつりの手法を検討する必要がある。【商工観光係】				
主な事業・取組	2. 十勝港海上花火大会など、町外からの大勢の集客を見込むことができるイベントを開催する			R3(2021)年度実績額	2,741千円
細事業名Ⅰ	第65回十勝港まつり	実	1-2-②-27	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大の影響から十勝港海上花火大会の開催が出来ず、代替として町内5か所による花火打上げを行った。				
進捗状況と課題	代替の町内5か所による花火打上げは町民から好評であったが、次回は通常開催を目指していく。【商工観光係】				

主な事業・取組	3. 十勝シーニックバイウェイ南十勝夢街道を通じての情報発信に力を入れる	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度実施内容	大丸山森林公園サンタの家においてシーニックバイウェイを活用した情報発信を行っている。		
進捗状況と課題	大丸山森林公園におけるシーニックゾーンの発信のほか、冊子「シーニックバイウェイ北海道」へのサンタカードPR広告を掲載し、広尾サンタランドの認知度を広めていく。【商工観光係】		

### 3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）

		記載者	水産商工観光課長 室谷
	A 想定以上に進んでいる	評価理由	体験型観光の推進やサンタランドの魅力向上などで少し遅れがある。また新型コロナウイルス感染症拡大の影響から各種イベントが通常どおり開催できなかった。
	B 想定どおりに進んでいる		
○	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）

		記載者	水産商工観光課長 室谷
	A 有効であった	評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイベントが通常どおり開催できなかったことや、大丸山森林公園の入込数が減少傾向となった。
	B 概ね有効であった		
○	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

### 4. 施策の総合評価

観光 ド の 振 興 タ ラ ン	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	1	一次評価（担当課の評価）			
2	C				
2	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
	C				

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付 帯 意 見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
		R3(2021)	
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

<b>基本目標 1</b>	<b>豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり</b>
<b>政 策 2</b>	<b>商工業・観光の振興</b>
<b>施 策 ③</b>	<b>企業誘致・起業支援</b>

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	空き地・空き店舗・空き家等 情報データベースの構築	目標値	—					着手済	着手済
			実績値	—	未着手					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—
	—	着手済	構築済	評 価		C				
成果 指標	1	進出企業数【累計】	目標値	件					1	1
			実績値	件	0					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	1	2	評 価		C				
	2	新規起業件数【単年】	目標値	件					3	3
			実績値	件	1					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
—	3	3	評 価		C					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
成-1										
成-2	木工所1件									

※実績の内訳、根拠等について記載してください

<b>評価の区分</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 目標達成に向け順調に進んでいる。</li> <li>b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。</li> <li>c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。</li> <li>d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。</li> <li>e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。</li> </ul>
--------------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞			
主な事業・取組	1. 空き地や空き店舗、空き家などの情報データベースを構築する	R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	空き家バンク事業	実	担当課 企画課
細事業名Ⅱ		実	担当課
細事業名Ⅲ		実	担当課
R3(2021)年度 実施内容	平成28年度から制度を開始しているが、令和3年度まで掲載物件は1件もない状況。固定資産税納付書発送の際に制度の紹介チラシを同封し、ピーアールを図っている。		
進捗状況と課題	チラシ発送後は問い合わせも多くあるが、実際に登録まで結びつかない状況にある。登録のための書類作成が煩雑との声も聞くが、必要な情報のため簡略化できない。【企画防災係】		

主な事業・取組	2. 地域に根付く新しい事業、稼げる事業を創出する			R3(2021)年度実績額	1,000千円
細事業名Ⅰ	起業家育成支援事業	実	1-2-③-29	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	木工所の新規創業に対し、補助金交付による支援を行った。				
進捗状況と課題	令和3年度は1件の起業があったが、新型コロナウイルス感染症が飲食業の起業に影響を及ぼす可能性があり、今後、起業の動きが鈍くなることを懸念している。【商工観光係】				

<b>&lt;継続的事业&gt;</b>					
主な事業・取組	1. 企業誘致に関する積極的なPR活動を展開する			R3(2021)年度実績額	83千円
細事業名Ⅰ	企業等誘致促進期成会補助事業	実	1-2-③-30	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	帯広・広尾自動車道「豊似～広尾間」の新規事業化等に係る中央要請活動、機能性発酵飼料生産工場の十勝港への誘致促進活動及びメタンハイドレート開発計画促進に係る中央要請活動を行った。				
進捗状況と課題	今後も期成会の事業計画に掲げている①企業誘致等に係るインフラ等の整備要請、②機能性発酵飼料生産工場の誘致、③メタンハイドレート海洋産出海域への選定にかかる活動を実施していく。【企画防災係】				

主な事業・取組	2. 広尾町企業振興促進条例などによる優遇措置(助成及び減免)を継続する			R3(2021)年度実績額	4,774千円
細事業名Ⅰ	企業振興促進補助事業	実	1-1-①-12	担当課	水産商工観光課水産係
細事業名Ⅱ	企業振興促進補助事業	実	1-2-⑤-37	担当課	港湾課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)水産物冷凍工場を新設した池下産業(株)に対し、固定資産税、都市計画税に相当する額の補助を行った。 (Ⅱ)補助金の交付による港湾関連事業者への3件の支援を行い事業拡大を促すことで、町内経済への波及効果を図った。				
進捗状況と課題	平成30年度から補助しており、令和4年度が補助期間の最終年度となる。【水産係】 企業支援により十勝港内での事業に関する促進効果は一定程度感じられるが、町内全体に経済効果が波及しているとは一概には言い難い部分がある。目に見える効果を実績として表しづらい事業でもあるため、効果の検証方法についても何らかの設定が必要である。【振興係】				

### 3. 施策の評価(担当課における評価)

Ⅰ: 施策の達成度(まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか)				記載者	
水港 企	A 想定以上に進んでいる	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家情報のデータベース構築は進んでいない。企業誘致等は新型コロナウイルスの影響により積極的な活動ができていない状況にある。(企画課長)</li> <li>・企業振興促進条例の対象となる施設に補助金を交付し、町内経済の振興を図ることができた。(水産商工観光課長)</li> <li>・港湾関連事業者へ3件の支援を行ったことで、一定程度の振興効果を実現することができた。(港湾課長補佐)</li> </ul>		
	B 想定どおりに進んでいる				
	C 少し遅れている				
	D 大幅に遅れている				

Ⅱ: 施策の有効性(施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか)				記載者	
水港 企	A 有効であった	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家情報は成果が見られない。企業等誘致は高規格道路の広尾までの事業化が決定となり、成果が見られた。(企画課長)</li> <li>・事業の性質上、成果が見えづらいが、企業の事業拡大に有効であったと考える。(水産商工観光課長)</li> <li>・企業支援により港湾施設の利活用を促進することで、一定程度、有効な成果をあげることができた。(港湾課長補佐)</li> </ul>		
	B 概ね有効であった				
	C あまり有効でなかった				
	D 有効でなかった				

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

#### 4. 施策の総合評価

企業誘致・ 起業支援	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	1 一次評価（担当課の評価）				
	C				
	2 二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
	3 外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
C					

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

# 第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

<b>基本目標</b>	<b>1</b>	<b>豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり</b>
<b>政 策</b>	<b>2</b>	<b>商工業・観光の振興</b>
<b>施 策</b>	<b>④</b>	<b>雇用・労働者対策の推進</b>

## 1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	多様な人材(高齢者、障がい者、外国人など)を労働者として受け入れる体制の整備	目標値	—	/	/	/	/	整備済	整備済
			実績値	—	未整備					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	
	—	整備済	整備済	評 価		<b>c</b>				
成果 指標	1	労働を伴う短期滞在者数【単年】	目標値	人	/	/	/	/	3	3
			実績値	人	6					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	3	5	評 価		<b>a</b>				
	2	起業家等支援事業を通じた企業による新規雇用者数【累計】	目標値	人	/	/	/	/	40	40
			実績値	人	15					0
	現状(H27～30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	13	40	65	評 価		<b>b</b>				
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
成-1	体験住宅1人、ワーホリ5人									
成-2	R2居酒屋1人、R3木工1人雇用									

※実績の内訳、根拠等について記載してください

### 評価の区分

- a 目標達成に向け順調に進んでいる。
- b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。
- c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。
- d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。
- e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。

## 2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 町外の人材や高齢者などを労働者として受け入れる取組を実施する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	求人情報の一元化事業(R4～)	実	1-2-④-31	担当課	水産商工観光課
細事業名Ⅱ	高齢者勤労事業部運営事業	実	2-1-①-17	担当課	保健福祉課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅱ) 高齢者の豊かな経験と技術を生かした就労の場の確保と、就労を通じた生きがいの充実を目的とした高齢者勤労事業部の運営に対し、補助金による支援を行った。				
進捗状況と課題	(Ⅰ) 令和4年度から、水産、酪農、商工業などの求人情報を一つにまとめたチラシの作成、求人サイトの開設などの「求人情報の一元化事業」を地域おこし協力隊が主体となり、推進する。【商工観光係】 (Ⅱ) 高齢者勤労事業部の登録者数は、防災無線等で周知しているがコロナの影響もあり登録者数は伸び悩んでいる。【福祉係】				

主な事業・取組	2. 移住体験などと組み合わせた短期労働体験事業を実施する		R3(2021)年度実績額	1,760千円
細事業名Ⅰ	広尾町生き生きプロジェクト交付金	実	5-2-②-17	担当課 企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課
細事業名Ⅲ		実		担当課
R3(2021)年度実施内容	広尾町生き生きプロジェクトの事業として「ふるさとワーキングホリデー事業」を新たに開始した。新型コロナの影響で実施時期は秋にずれ込んだが、道内外の若者5人が広尾町で就業・生活し、地域住民との交流を深めた。			
進捗状況と課題	令和4年度以降もふるさとワーホリ受入を継続し、広尾町での就業・生活、地域住民との交流を通して、「また来たい」と思ってもらうことで、関係人口の増加を図る。【企画防災係】			

### 3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）

記載者

企 福	A 想定以上に進んでいる	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度から広尾版ハローワークの発刊に向け、準備が行われている。（商工観光課長）</li> <li>・新たに開始した「ふるさとワーキングホリデー」事業の実施により、大学生などの若者に労働を含めた体験事業を提供することができた。（企画課長）</li> <li>・高齢者勤労事業部の登録者数は近年減少傾向であるが、事業としては高齢者の豊かな経験と技術を生かした就労の場の確保につながっている。（保健福祉課長）</li> </ul>
	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）

記載者

企 福	A 有効であった	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人情報の一元化は令和4年度から開始するため、令和3年度の評価は不可能。（水産商工観光課長）</li> <li>「ふるさとワーキングホリデー」事業の参加者に対し、まちの特色や魅力を大いにアピールすることができ、将来の労働力確保に向けた種をまくことができた。（企画課長）</li> <li>・高齢者勤労事業部の登録者数は近年減少傾向であるので、登録者を増やす工夫をする必要がある。（保健福祉課長）</li> </ul>
	B 概ね有効であった		
	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

### 4. 施策の総合評価

対 策 の 推 進 者	雇 用 ・ 労 働 者	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
		一次評価（担当課の評価）					
		C					
		二次評価（主管者会議の評価）					
		C					
		外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）					
C							

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができています。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付 帯 意 見	年 度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	1	豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり
政策	2	商工業・観光の振興
施策	⑤	十勝港の整備と利活用の推進

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	定期航路の開設数【累計】	目標値	—					1	1	
			実績値	—	0				0		
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	1	1	評価		c					
	2	地元企業による事業場の増設数【累計】	目標値	棟						2	2
			実績値	棟	0				0		
現状(R1)		中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
—	2	4	評価		c						
成果 指標	1	貨物取扱量【単年】	目標値	万トン					155	155	
			実績値	万トン	149.9				0		
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	96.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	145	155	155	評価		b					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)		
活-1											
活-2											
成-1											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	--

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞			
主な事業・取組	1. 定期航路の開設に向けた取組を推進する	R3(2021)年度実績額	8,995千円
細事業名Ⅰ	企業振興促進補助金	実 1-2-⑤-37	担当課 港湾課
細事業名Ⅱ	十勝港港湾振興会補助金	実 1-2-⑤-32	担当課 港湾課
細事業名Ⅲ	十勝港物流調査事業	実 1-2-⑤-40	担当課 港湾課
R3(2021)年度 実施内容	(Ⅰ)対象施設に係る固定資産税及び都市計画税の合計額に相当する額に対し、補助金交付による支援を行った。 (Ⅱ)港湾利用促進事業を担う十勝港港湾振興会に対し、補助金交付による支援を行った。 (Ⅲ)十勝を中心とする貨物流動等の現況調査を行い、今後の港湾振興に向けた基礎資料の作成を行った。		
進捗状況と課題	新型コロナウイルス感染症により、港湾利用促進事業の中止等が重なったが、情勢を注視しながら今後も同事業を通じた十勝港の利活用と振興に努める。令和3年度に実施した「十勝港物流調査事業」を令和4年度にも引き続き実施する予定である。【振興係】		

主な事業・取組	2. 港湾内輸送の自動運転技術の導入を検討する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	輸送トラック自動運転技術導入事業	実	-	担当課	港湾課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	港内における飼料原料の施設間輸送に、トラックの自動運転技術導入を目指すべく複数の関係企業や自動車メーカー1社と協議を重ねてきたが、技術的・資金的な理由により即刻の実証実験の実施は困難な状況である。今後は協力先自動車メーカーの対象範囲を複数社に拡大することも視野に、引き続き協議を継続していく予定である。【管理係】				

主な事業・取組	3. 緑地を町民に親しみのある空間(親水空間)として活用するなど、海洋レクリエーション施設としての周知を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	レクリエーション機能向上事業	実	-	担当課	港湾課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	オンシーズンは主に釣り人がフィッシングを楽しむほか、親水緑地に隣接する楽古海岸では町外からも親子連れが海辺遊びに訪れているため、レクリエーションゾーンとして一定の機能は果たしているが、釣り人同士が場所取り等でもめている事案が複数件報告されており、親しみを持てる空間づくりというコンセプトからはやや乖離が見られる。【管理係】				

＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. 港湾の整備(航路、泊地の浚渫、物揚場など)を進める			R3(2021)年度実績額	205,770千円
細事業名Ⅰ	本港地区整備事業	実	1-2-⑤-33	担当課	港湾課
細事業名Ⅱ	内港地区整備事業	実	1-2-⑤-34	担当課	港湾課
細事業名Ⅲ	外港地区整備事業	実	1-2-⑤-35	担当課	港湾課
細事業名Ⅳ	十勝港港湾施設改修事業	実	1-2-⑤-36	担当課	港湾課
R3(2021)年度実施内容	本港地区航路(-13m、-14m)及び外港地区泊地(-2m)において起重機船による浚渫工事を行い、大型船舶及び地元漁船の安全かつ効率的な航行の確保を図った。				
進捗状況と課題	国からの負担金を活用し毎年のように浚渫工事を行うことで水深確保に努めているが、当該エリアは漂砂により堆積傾向が続いており、根本的な解決にはつながっていない実情がある。直轄事業として当事業を継続するためには、漂砂傾向を改善する何らかの対策を講じる必要がある。【管理係】				

主な事業・取組	2. 客船・官庁船の積極的な入港を要請する			R3(2021)年度実績額	140千円
細事業名Ⅰ	十勝港港湾振興会補助金	実	1-2-⑤-32	担当課	港湾課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和3年度にもクルーズ船の寄港依頼があったが、コロナ禍ということもあり受け入れをお断りしている。乗船者の中に陽性者が発生した場合の対応をあらかじめ保健所と決めておかなければならないが、現時点で帯広保健所との協議が進んでいない背景があるため、引き続き協議を重ね、理解を得る必要がある。【振興係】				

主な事業・取組	3. 地元港湾関連事業者による事業拡大を促進し、町内経済の活性化を図る			R3(2021)年度実績額	4,345千円
細事業名Ⅰ	企業振興促進補助金	実	1-2-⑤-37	担当課	港湾課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	補助金の交付による港湾関連事業者への支援を行い事業拡大を促すことで、町内経済への波及効果を図った。				
進捗状況と課題	企業支援により十勝港内での事業に関する促進効果は一定程度感じられるが、町内全体に経済効果が波及していると一概には言い難い部分がある。目に見える効果を実績として表しづらい事業でもあるため、効果の検証方法についても何らかの設定が必要である。(振興係)				

### 3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）				記載者	港湾課長補佐 須田
○	A 想定以上に進んでいる	評価理由	令和3年度は物流調査(2年計画の1年目)を実施し、今後の定期航路開設に向けた下準備を進めた。そのほか、航路・泊地の浚渫工事を行い、船舶・漁船の安全確保に努めた。クルーズ船の誘致については、コロナ禍により実績が無かった。		
	B 想定どおりに進んでいる				
	C 少し遅れている				
	D 大幅に遅れている				

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）				記載者	港湾課長補佐 須田
○	A 有効であった	評価理由	定期航路開設に向けては、帯広広尾自動車道(豊似～広尾間)の新規事業化が追い風となり、十勝港に関して数件のヒアリング依頼があった。また、航路・泊地の浚渫工事の実施により、安定した貨物等取扱実績を残すこともできた。クルーズ船の誘致については今後も新型コロナの情勢を注視し、関係機関と連携を図りながら誘致に努めたい。		
	B 概ね有効であった				
	C あまり有効でなかった				
	D 有効でなかった				

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

### 4. 施策の総合評価

十勝港の利活用 の整備と 推進	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
	一次評価（担当課の評価）					
	C					
	二次評価（主管者会議の評価）					
	C					
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）					
C						

#### 評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		